



NSK

2011年3月期 第1四半期決算資料

日本精工株式会社

2010年8月3日

本資料には、業績見通し等を記載しております。

それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

2011年3月期1Q実績

- ✓ 建機、工作機械、一般機械向け及び市販向けも需要回復傾向鮮明に
- ✓ 半導体・液晶製造装置は足元の需要急回復
- ✓ 新興国市場の成長と政策効果により自動車生産台数は対前年大幅増
- ✓ 売上高は前年同期比50.2%増の1,740億円、営業利益は為替円高の影響あるものの物量増、生産性改善、外部調達費用削減などの効果により前期第1四半期45億円の赤字から、今期103億円の黒字に改善
⇒前第4四半期比較では、売上横這いながら営業利益増

2011年3月期2Q見込み

- ✓ 産業機械向け需要回復傾向継続、半導体・液晶向けは踊り場入り
- ✓ 自動車は政策効果の反動減懸念もあり、3Q以降調整局面入り
- ✓ 需要の変化に留意しながら、体質強化施策を継続

前半、通期ともに期初予想(5月11日発表)に変更なし

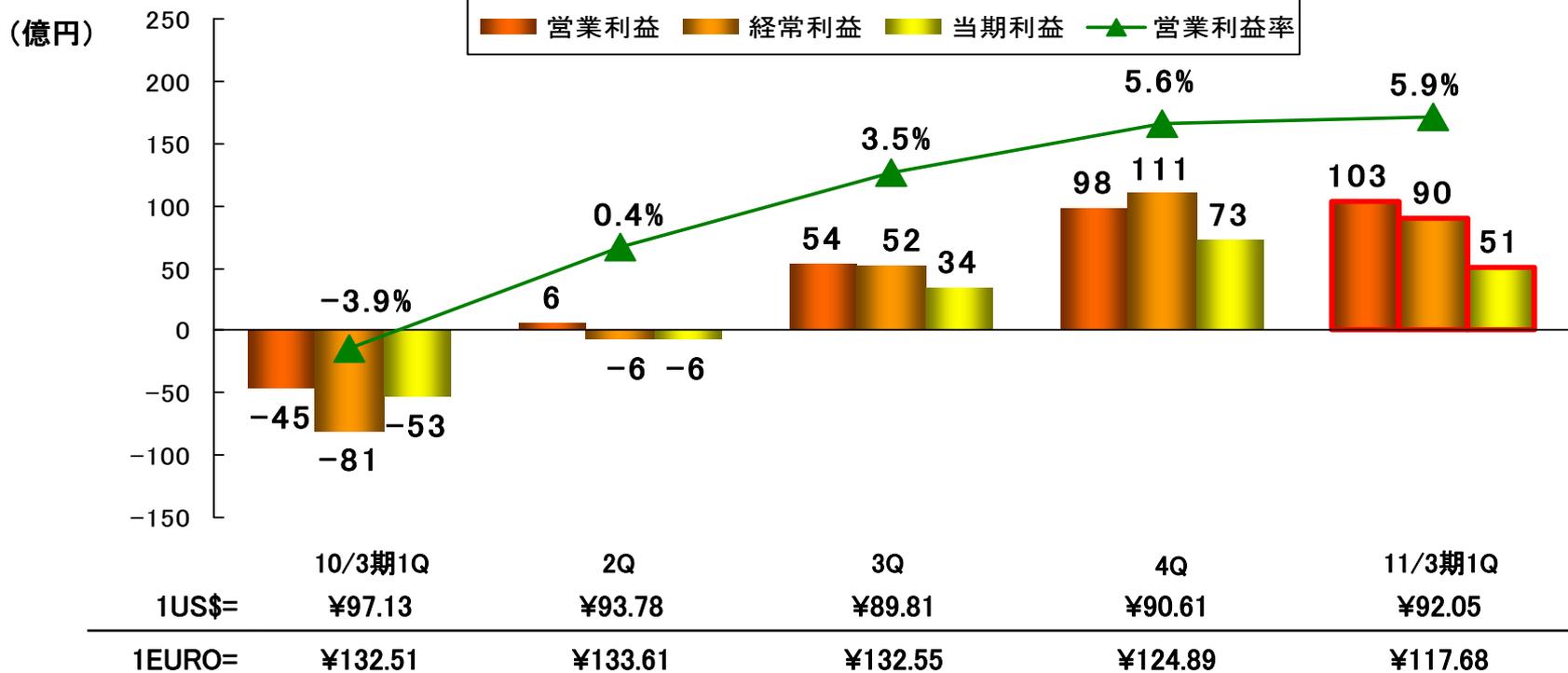
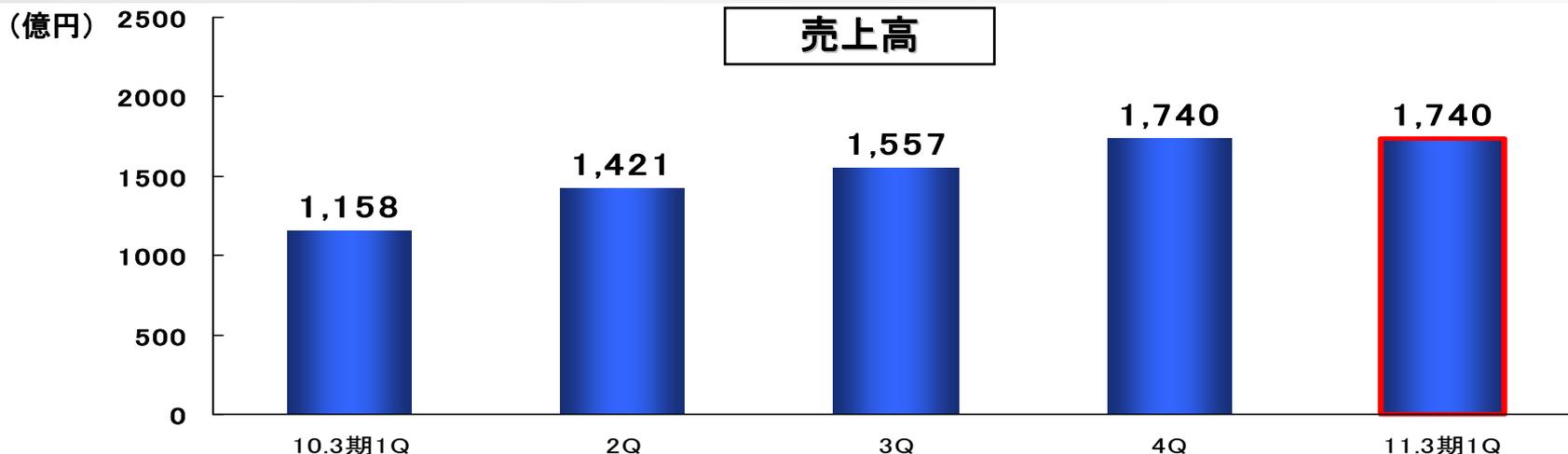
第1四半期

連結業績サマリー



(億円)	10年3月期			11年3月期				
	第1四半期 <実績>	前半 <実績>	通期 <実績>	第1四半期 <実績>	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 (期初予想)	通期 (期初予想)
売上高	1,158	2,579	5,876	1,740	+582	+50.2%	3,300	6,650
営業利益	-45	-39	113	103	+148	-	165	380
<営業利益率>	<-3.9%>	<-1.5%>	<1.9%>	<5.9%>			<5.0%>	<5.7%>
経常利益	-81	-87	76	90	+171	-	140	330
税引前利益	-81	-98	63	90	+171	-	140	330
当期純利益	-53	-59	48	51	+104	-	85	210
(換算レート1US\$=)	(¥97.13)	(¥95.45)	(¥92.83)	(¥92.05)			(¥90)	(¥90)
(" 1EURO=)	(¥132.51)	(¥133.06)	(¥130.89)	(¥117.68)			(¥125)	(¥125)

四半期別 連結業績推移

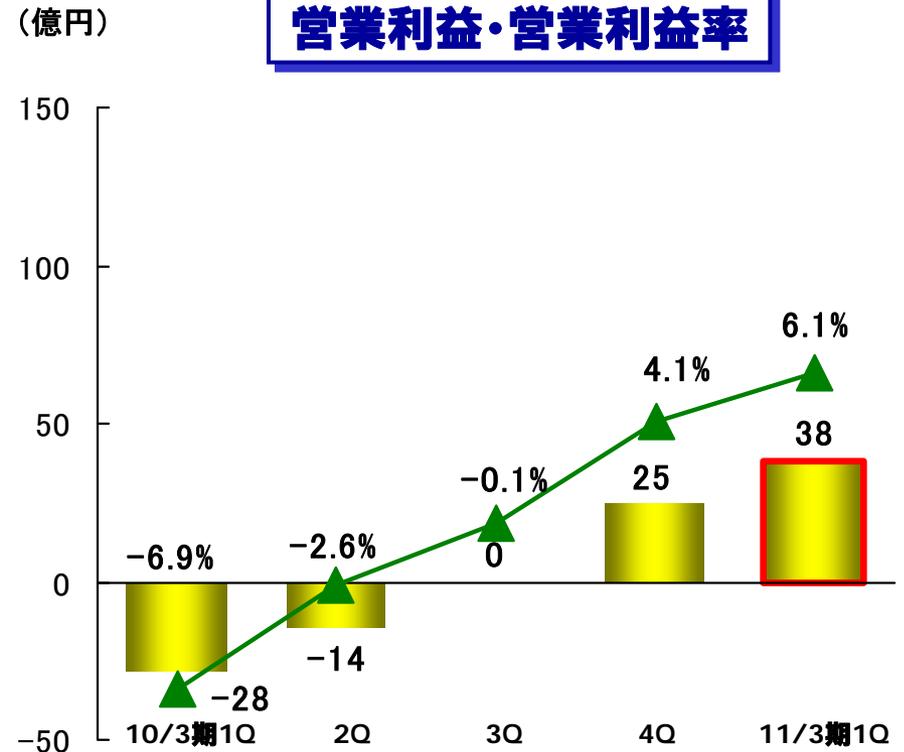
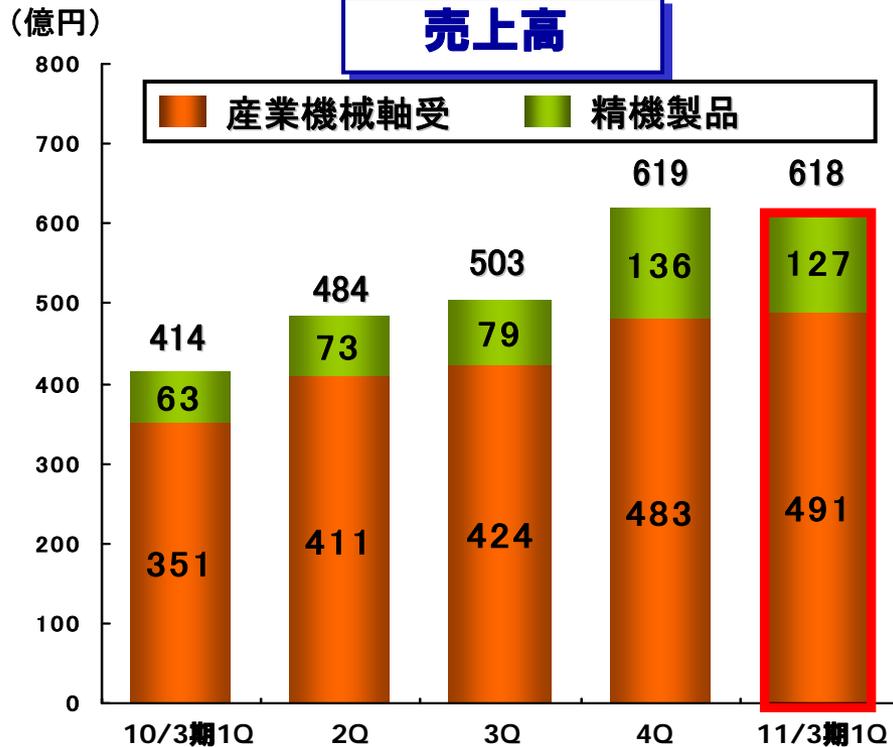


事業セグメント別業績



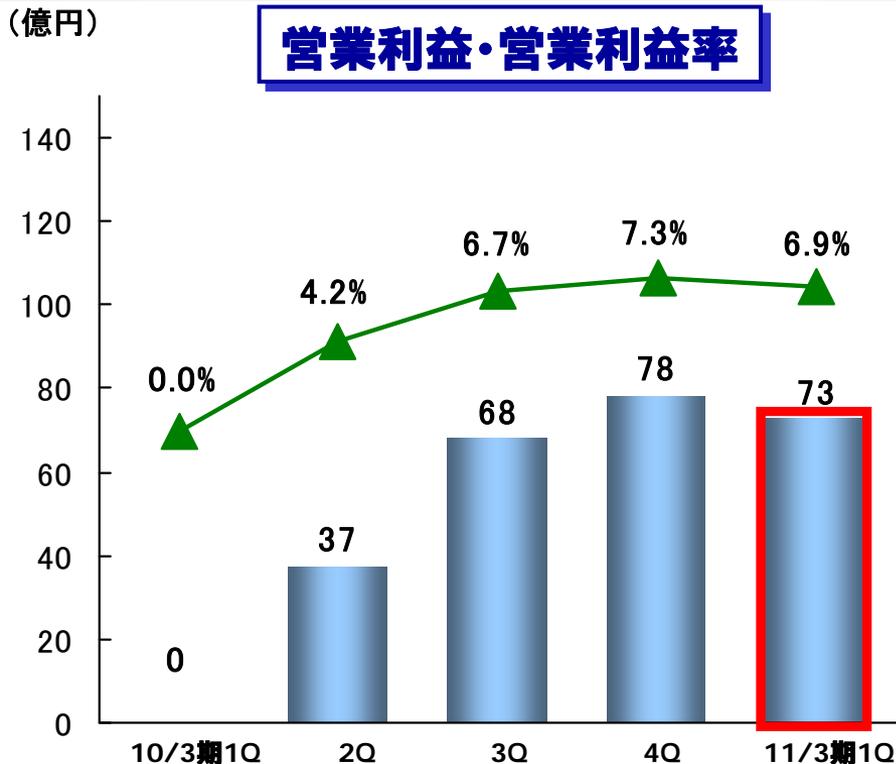
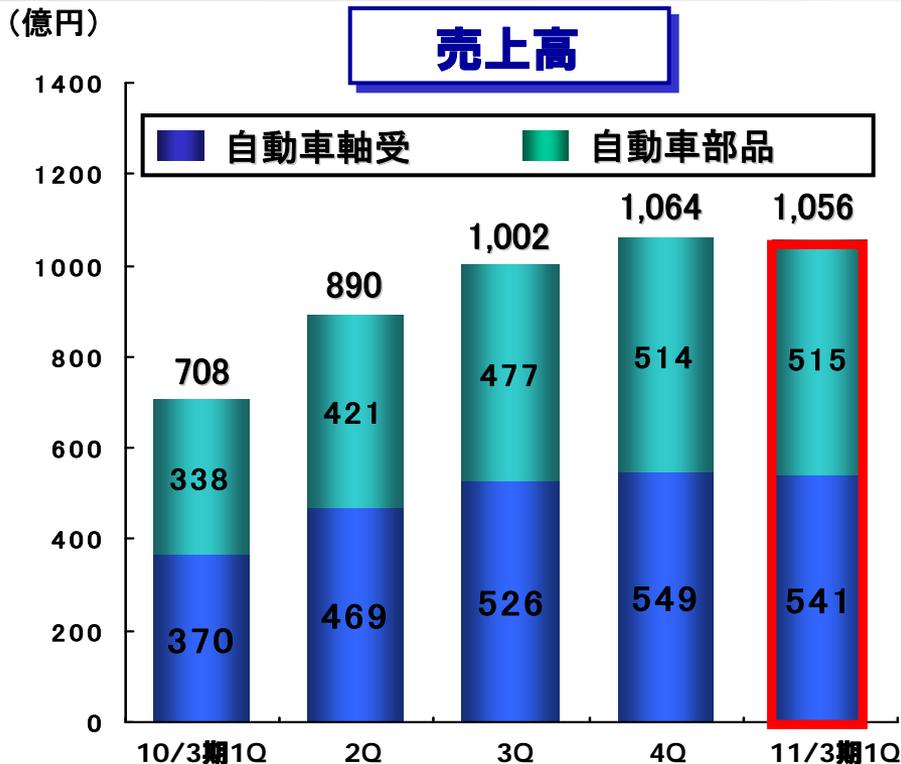
(億円)		10年3月期			11年3月期				
		第1四半期 ＜実績＞	前半 ＜実績＞	通期 ＜実績＞	第1四半期 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 (期初予想)	通期 (期初予想)
合計	売上高	1,158	2,579	5,876	1,740	+582	+50.2%	3,300	6,650
	営業利益	-45	-39	113	103	+148	-	165	380
	営業利益率	-3.9%	-1.5%	1.9%	5.9%			5.0%	5.7%
産業機械 事業	売上高	414	898	2,020	618	+204	+49.6%	1,185	2,405
	産業機械軸受	351	762	1,669	491	+140	+39.9%	920	1,875
	精機製品	63	136	351	127	+64	-	265	530
	営業利益	-28	-42	-17	38	+66	-	55	150
	営業利益率	-6.9%	-4.6%	-0.8%	6.1%			4.6%	6.2%
	自動車 事業	売上高	708	1,598	3,664	1,056	+348	+49.3%	2,005
自動車軸受	370	839	1,914	541	+171	+46.2%	1,035	2,085	
自動車部品	338	759	1,750	515	+177	+52.4%	970	1,950	
営業利益	0	37	183	73	+73	-	130	270	
営業利益率	0.0%	2.3%	5.0%	6.9%			6.5%	6.7%	
その他	売上高	70	149	349	128	+58	+82.9%	190	385
	営業利益	-6	-9	-2	12	+18	-	10	20
	営業利益率	-9.3%	-6.3%	-0.5%	9.3%			5.2%	5.2%
売上高消去		-34	-66	-157	-62	-28		-80	-175
全社費用／消去		-11	-25	-51	-20	-9		-30	-60

事業セグメント別業績 [産業機械事業]



- 産業機械軸受は、需要回復により工作機械/建設機械/一般機械向けとも増加、アフターマーケット向けについても販売チャンネル開拓などの拡販効果により、1Q売上高は前年同期比 39.9%増。精機製品は、半導体関連向け、工作機械向け需要が堅調に推移したことにより、1Q売上高は前年同期比64億円増。
- 外部調達費用削減、物量増の効果により、1Q営業利益は、前年同期比 66億円増。

事業セグメント別業績 [自動車事業]



- 中国をはじめとする新興国での自動車市場拡大や、販売優遇策の効果等により、1Q売上高は、前年同期比49.3%増と大幅な増収。
- 物量増効果に加え、外部調達費用削減などが増益に寄与し、1Q営業利益は、前年同期比73億円増と大幅に収益回復。

法人所在地別業績

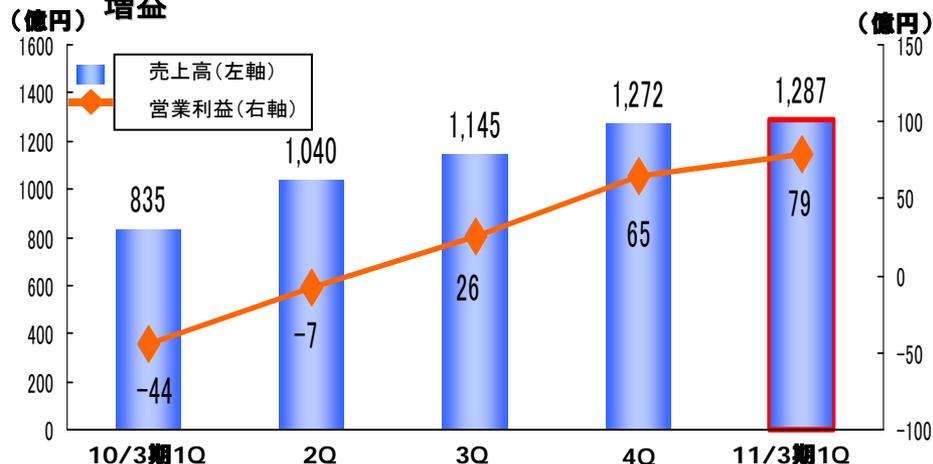
(億円)		10年3月期			11年3月期				
		第1四半期 ＜実績＞	前半 ＜実績＞	通期 ＜実績＞	第1四半期 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 (期初予想)	通期 (通期予想)
合計	売上高	1,158	2,579	5,876	1,740	+582	+50.2%	3,300	6,650
	営業利益	-45	-39	113	103	+148	-	165	380
	営業利益率	-3.9%	-1.5%	1.9%	5.9%			5.0%	5.7%
日本	売上高	835	1,875	4,292	1,287	+452	+54.2%	2,530	5,100
	営業利益	-44	-51	40	79	+123	-	115	260
	営業利益率	-5.2%	-2.7%	0.9%	6.2%			4.6%	5.1%
米州	売上高	136	307	694	219	+83	+60.6%	380	760
	営業利益	-4	1	22	8	+12	-	10	20
	営業利益率	-3.2%	0.4%	3.2%	3.8%			2.6%	2.6%
欧州	売上高	223	464	1,006	265	+42	+18.7%	480	970
	営業利益	14	22	32	13	-1	-5.7%	10	30
	営業利益率	6.2%	4.8%	3.2%	4.9%			2.1%	3.1%
アジア	売上高	184	429	1,061	347	+163	+88.9%	660	1,360
	営業利益	3	17	76	26	+23	-	60	130
	営業利益率	1.8%	3.9%	7.1%	7.6%			9.1%	9.4%
売上高消去		-220	-496	-1,177	-378			-750	-1,540
全社費用／消去		-14	-28	-57	-23			-30	-60

法人所在地別業績



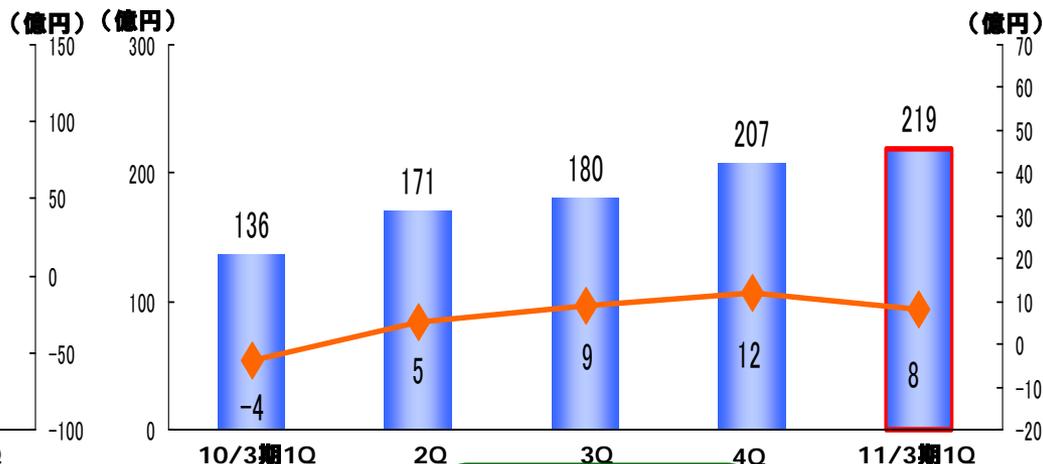
日本

為替円高影響があったものの、物量増効果、外部調達費用削減等により、営業利益は前1Q比123億増と大幅増益



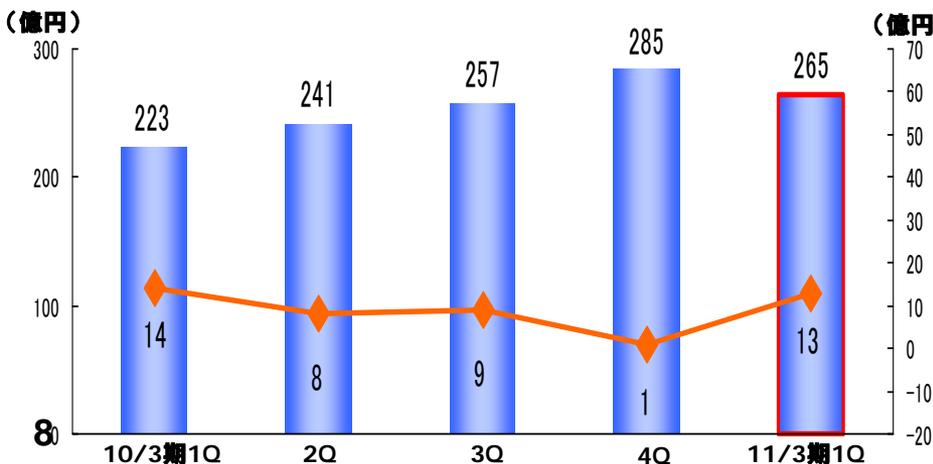
米州

自動車メーカーの販売回復や産業機械向けの物量増効果により、営業利益は前1Q比12億円増益



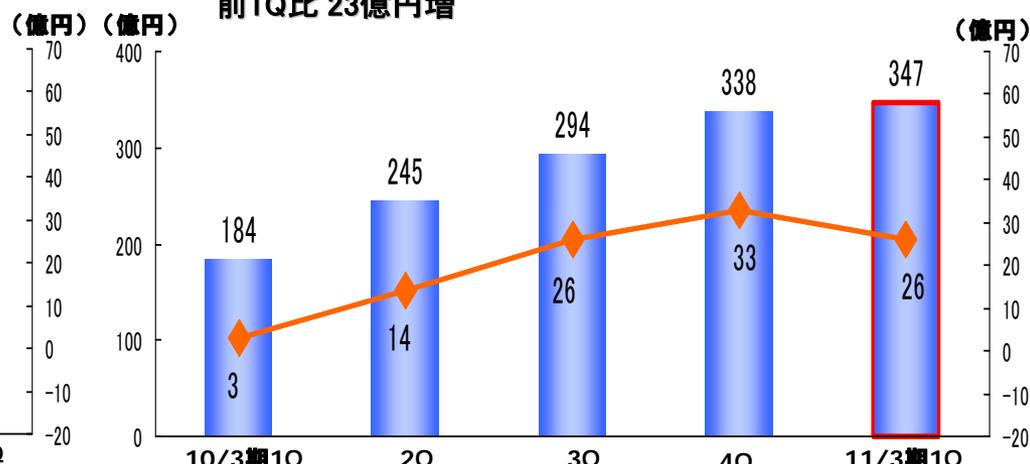
欧州

産業機械事業、自動車事業ともに物量増となったものの、為替のマイナスの影響により営業利益は前1Q比5.7%減



アジア

中国・韓国・アセアン地域における自動車・産業機械向けの物量増、外部調達費用の削減により、営業利益は前1Q比23億円増



顧客地域別売上高



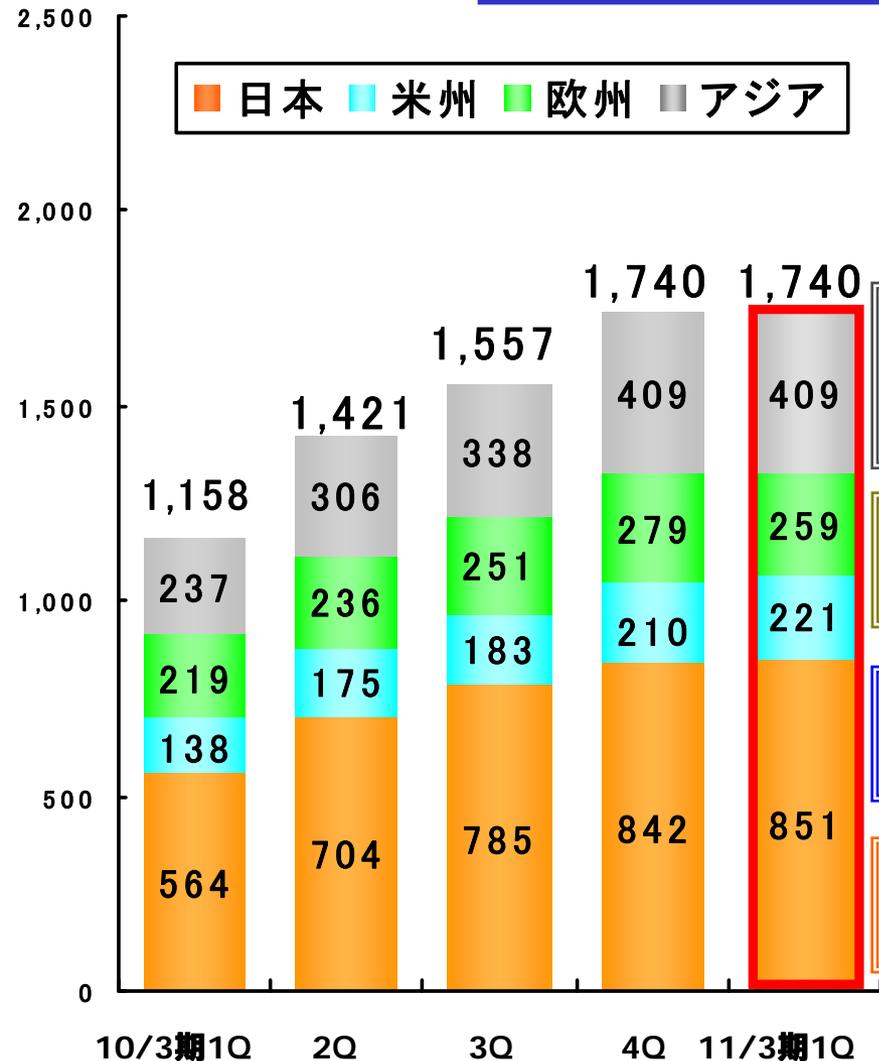
(億円)	10年3月期			11年3月期				
	第1四半期 ＜実績＞	上期 ＜実績＞	通期 ＜実績＞	第1四半期 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	上期 (期初予想)	通期 (期初予想)
売上高	1,158	2,579	5,876	1,740	+582	+50.2%	3,300	6,650
日本	564	1,268	2,895	851	+287	+51.0%	1,618	3,275
海外合計	594	1,311	2,981	889	+295	+49.5%	1,682	3,375
(海外比率)	(51.3%)	(50.8%)	(50.7%)	(51.1%)			(50.9%)	(50.8%)
米州	138	313	706	221	+83	+59.8%	383	770
欧州	219	455	985	259	+40	+18.4%	471	935
アジア	237	543	1,290	409	+172	+72.3%	828	1,670

顧客地域別売上高



顧客地域別売上高 四半期推移

(億円)



(対前年同期比較)

アジア: 中国の工作機械・建機、アセアンの電機・情報向け増加、中国をはじめとする新興国での自動車向け増加

欧州: 産業機械・アフターマーケット向け、販売優遇策の効果により自動車向けが増加

米州: 産業機械・アフターマーケット向けは北米・中南米ともに増加、自動車メーカーの販売回復により自動車向け増加

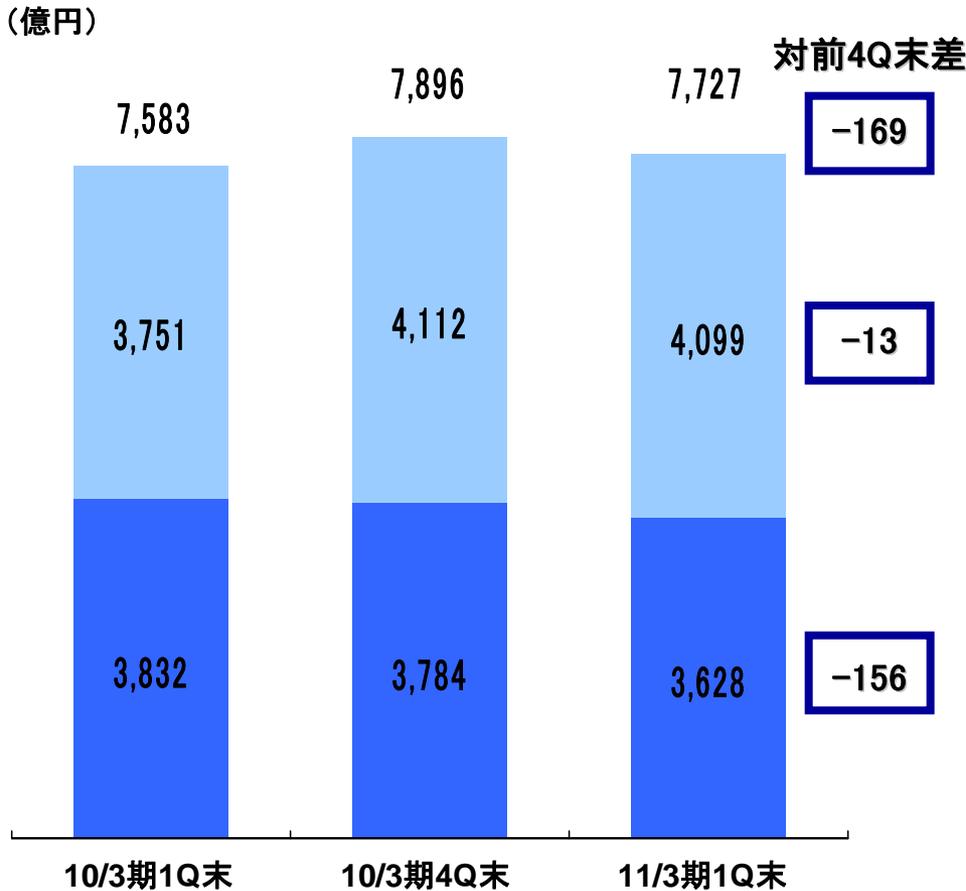
日本: 工作機械・建設機械向け、半導体向け及び販売優遇策により自動車向け増加

貸借対照表



資産

■ 固定資産 ■ 流動資産

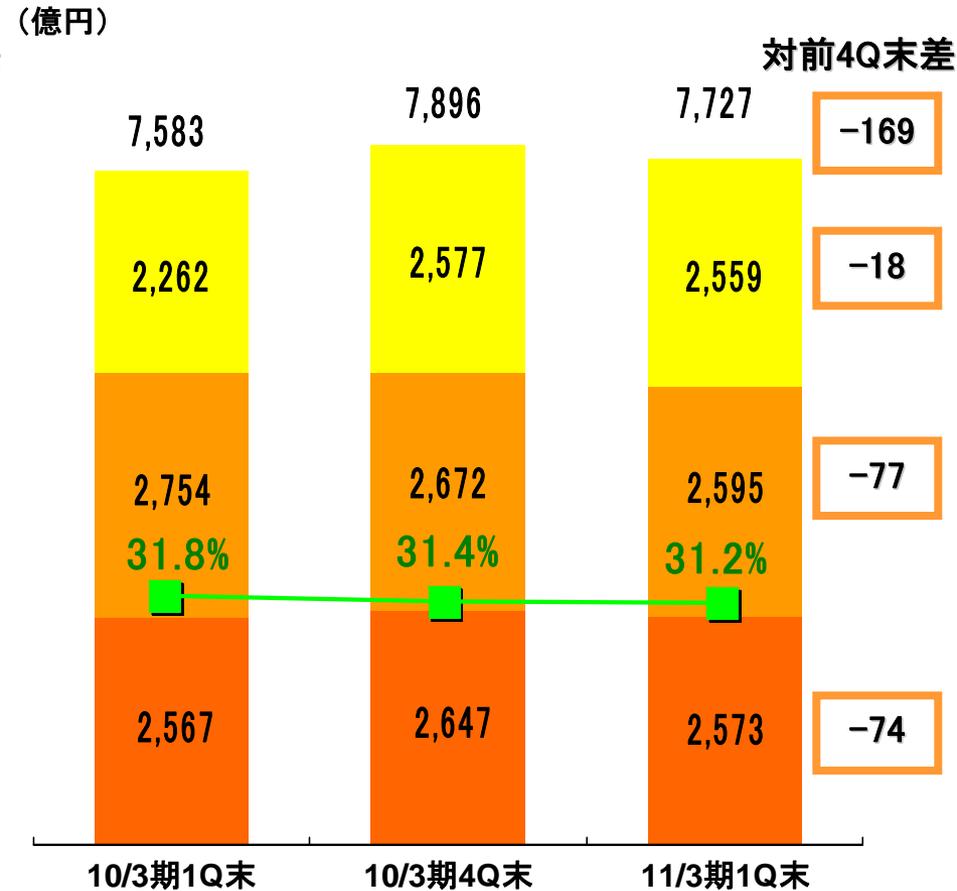


10/3期1Q末 10/3期4Q末 11/3期1Q末

96.01	93.04	88.48
135.53	124.92	107.81

負債・純資産

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債 ■ 自己資本比率



10/3期1Q末 10/3期4Q末 11/3期1Q末

96.01	93.04	88.48
135.53	124.92	107.81

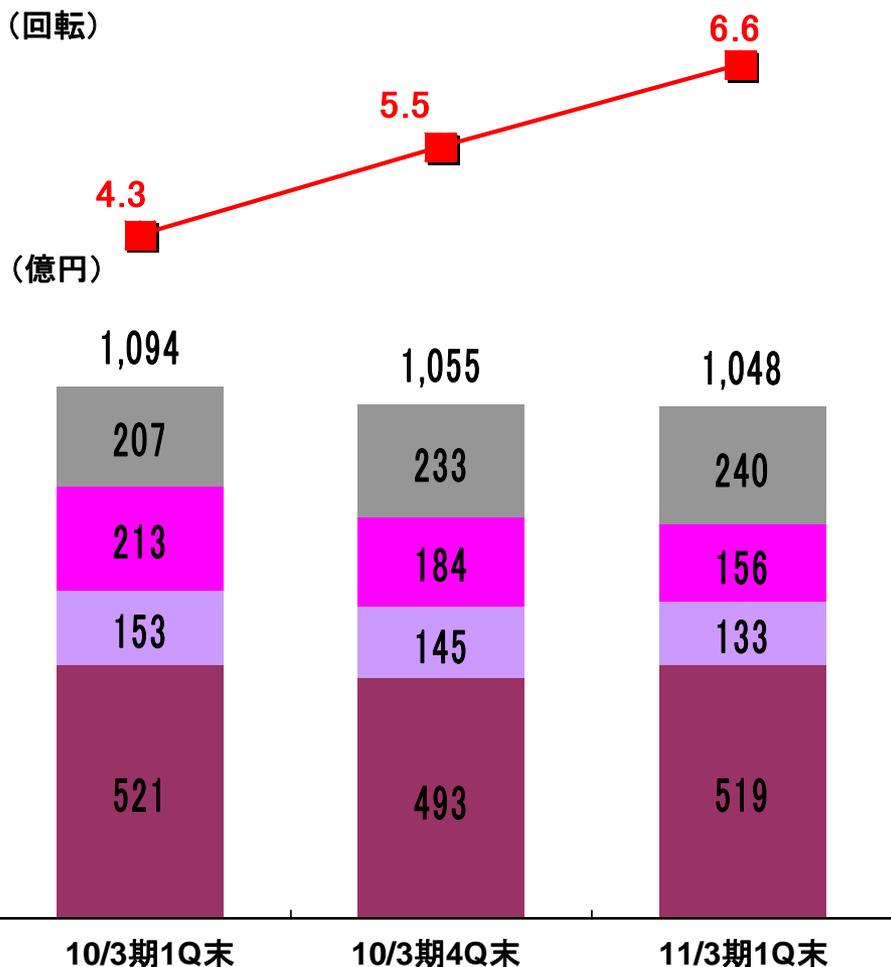
換算レート: 上段US\$ 下段EURO

棚卸資産・有利子負債



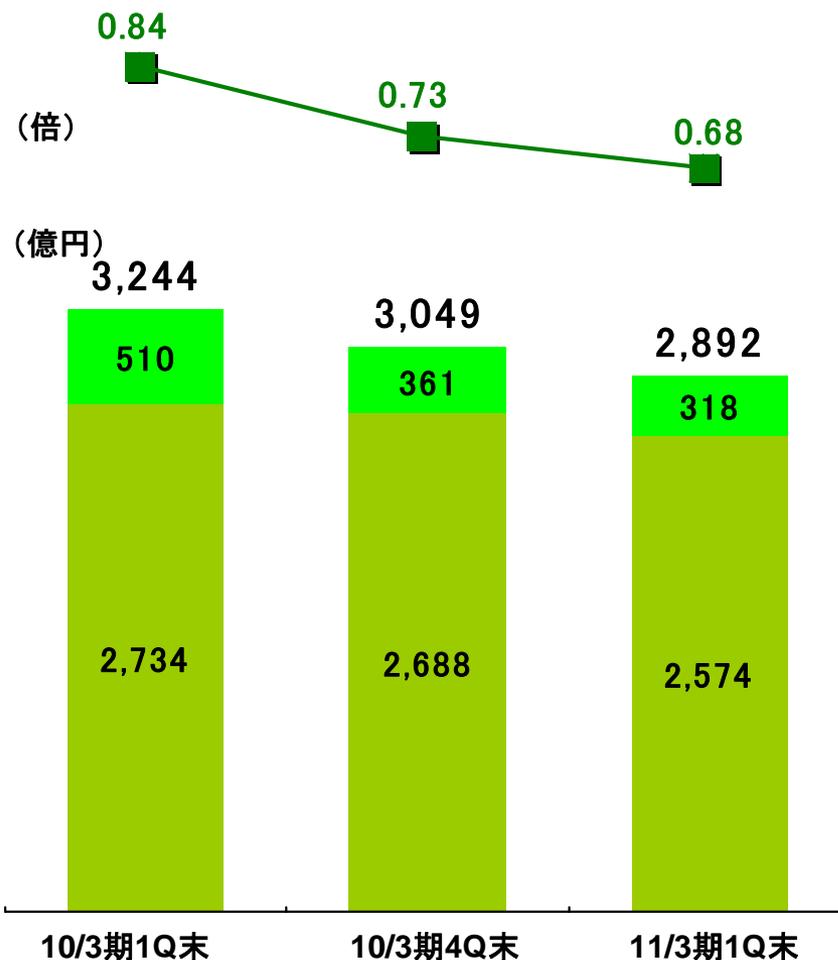
棚卸資産

■ 日本 ■ 米州 ■ 欧州 ■ アジア ■ 棚卸資産回転数

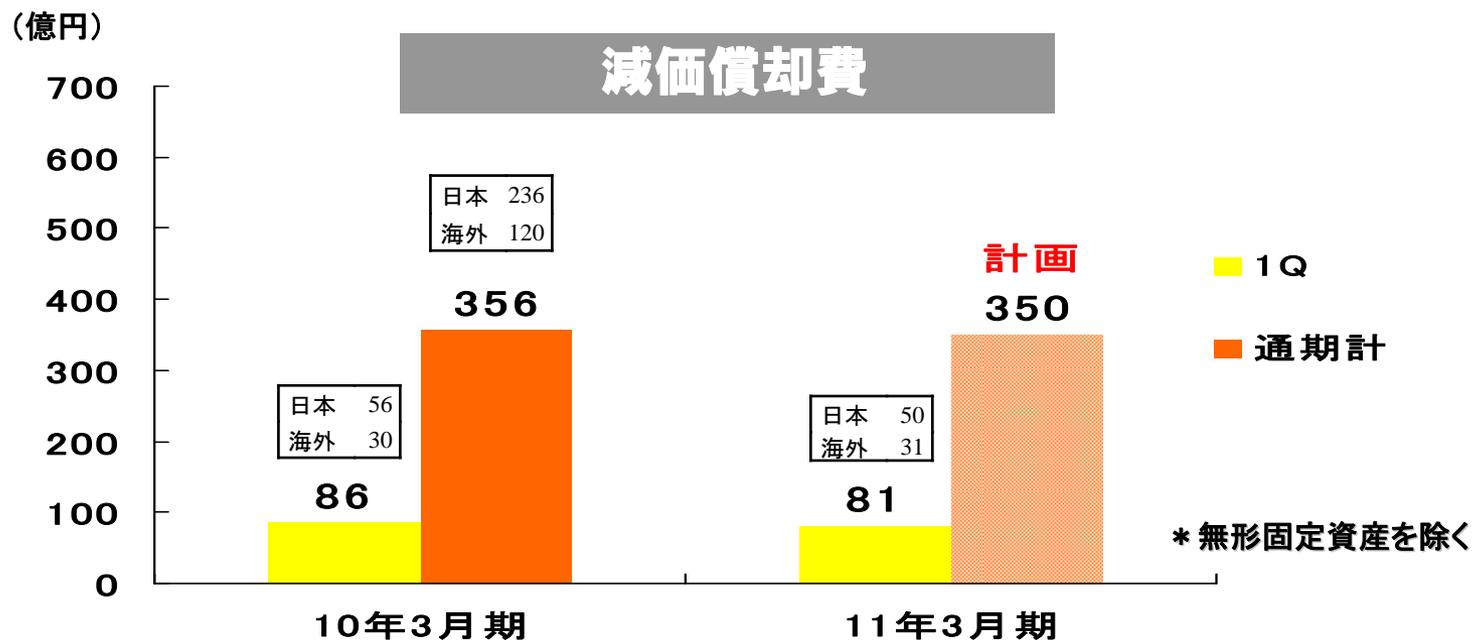
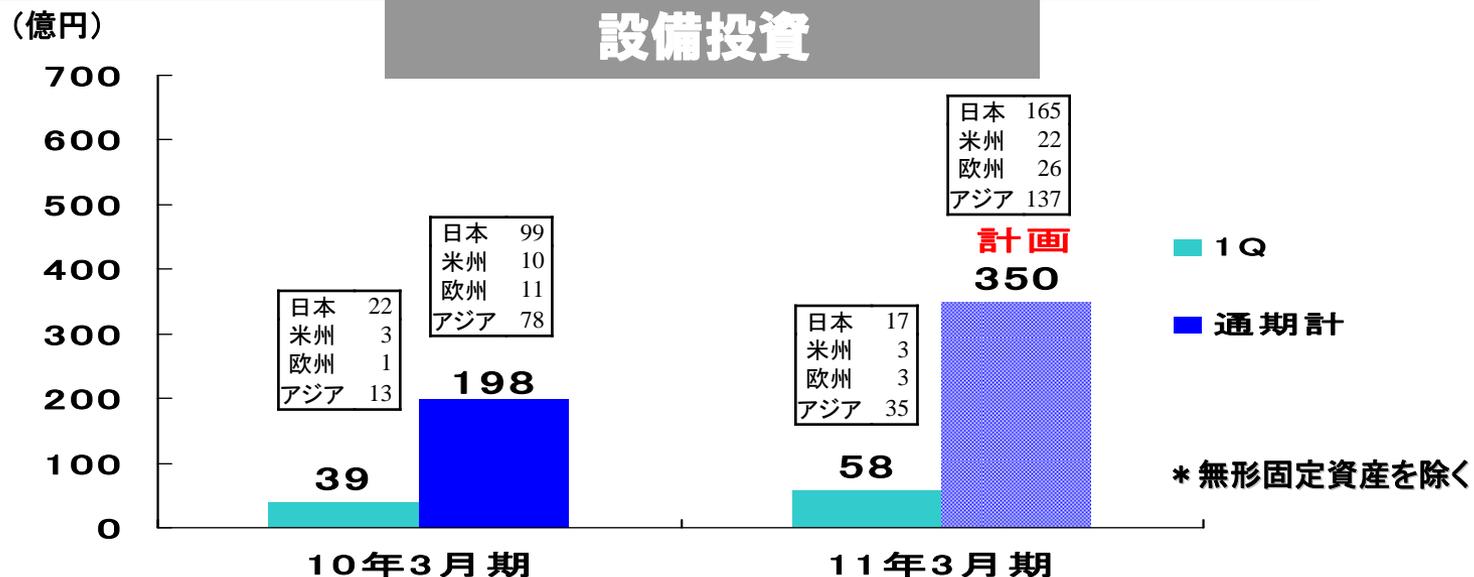


有利子負債

■ 日本 ■ 海外 ■ Net D/Eレシオ



設備投資・減価償却費



(補足資料) 研究開発費・人員



(億円)	10年3月期				11年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	通期計画
研究開発費	21	22	21	24	22	90

(人)	10年3月期				11年3月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
人員:合計	23,823	24,253	24,373	24,633	25,181
日本	11,491	11,597	11,518	11,429	11,544
米州	2,326	2,363	2,338	2,365	2,392
欧州	3,235	3,121	3,024	3,029	3,090
アジア	6,771	7,172	7,493	7,810	8,155

(補足資料) 業績予想



(億円)	10年3月期			11年3月期			
	上期 ＜実績＞	下期 ＜実績＞	通期 ＜実績＞	上期 ＜期初予想＞	下期 ＜期初予想＞	通期 ＜期初予想＞	対前期 増減額
売上高	2,579	3,297	5,876	3,300	3,350	6,650	+774
産業機械事業	898	1,122	2,020	1,185	1,220	2,405	+385
産業機械軸受	762	907	1,669	920	955	1,875	+206
精機製品	136	215	351	265	265	530	+179
自動車事業	1,598	2,066	3,664	2,005	2,030	4,035	+371
自動車軸受	839	1,075	1,914	1,035	1,050	2,085	+171
自動車部品	759	991	1,750	970	980	1,950	+200
その他	149	200	349	190	195	385	+36
消去	-66	-91	-157	-80	-95	-175	-18
営業利益	-39 <-1.5%>	152 <4.6%>	113 <-1.9%>	165 <-5.0%>	215 <6.4%>	380 <-5.7%>	+267
産業機械事業	-42 <-4.6%>	25 <-2.2%>	-17 <-0.8%>	55 <-4.6%>	95 <-7.8%>	150 <-6.2%>	+167
自動車事業	37 <-2.3%>	146 <7.0%>	183 <-5.0%>	130 <-6.5%>	140 <-6.9%>	270 <-6.7%>	+87
その他	-9 <-6.3%>	7 <3.8%>	-2 <-0.5%>	10 <-5.2%>	10 <-5.1%>	20 <-5.2%>	+22
全社費用／消去	-25	-26	-51	-30	-30	-60	-9